

# 夜もお楽しみ! 古川おすすめ飲み処

古川の夜の街には、  
おいしいお酒と料理が  
いっぱい!

■海鮮茶屋・お食事処 **三陸** 本店  
(さんりく)



旨い酒と肴  
ここにあり

塩竈港などの市場から、社長自ら仕入れた魚を使用。季節と仕入れによっては、飛魚の刺身など貴重な肴にも出合える。地元酒蔵を中心に、日本酒も豊富にラインナップ。

■住所/大崎市古川駅前大通2-3-6  
■電話/0229-22-0025  
■営業時間/11:30~14:00、  
16:30~24:00  
■休/無休

■ **Madonna**  
(まどんな)



大人が集う  
地元のスナック

オープン8周年を迎えるスナック。美人ママが出迎えてくれるとあって大人気。飲み放題は60分3,000円。カラオケ飲みなので、歌って飲んで思う存分楽しめる。

■住所/大崎市古川東町3-12  
■電話/0229-24-3684  
■営業時間/19:30~翌1:00  
■休/日曜・祝日

■ **燦呂道**  
(さんろおど)



上質な大人の  
ための空間

カウンターで一人楽しむ客も多い、オーセンティックなバー。「マスターの口づけ」や「チャイナブルー」など、女性が喜ぶカクテルがおすすめ。二次会や団体での利用も◎。

■住所/大崎市古川台町4-3  
■電話/0229-23-9733  
■営業時間/18:00~24:00  
■休/無休

■ **安弾亭**  
(あんだんてい)



要予約で  
食事もできるバー

バーテンダーが腕を振るウカクテルやアルコールがメインだが、予約をすれば“おふくろの味”が楽しめる食事もできる。マスターのナポリタンが好きな常連さんも。

■住所/大崎市古川台町2-16  
■電話/0229-22-2252  
■営業時間/17:00~24:00  
■休/日曜



MAP P31

### 公園全体が花に包まれる

4月は桜、9月には秋の彼岸花・曼珠沙華が咲き誇る姿が見事。特に例年9月中旬に見頃を迎える彼岸花のシーズンは、多くの人で賑わう。

■住所/大崎市古川小野字羽黒72-1  
■電話/0229-23-7097(大崎市観光交流課)

羽黒山公園 (はぐろやまこうえん)



MAP P22

### 歴史・文化・自然が一体となった景勝地

古川地域中心市街地を流れる川。周辺には悲恋の歌枕に読まれた緒絶橋をはじめ、蔵を利用した『醸室』、市民ギャラリー『緒絶の館』などがある。

■住所/大崎市古川三日町1-1-1  
■電話/0229-23-7097(大崎市観光交流課)

緒絶川 (おたえがわ)

## 古川秋まつり (ふるかわあきまつり)



華やかな伝統の大名行列



大崎市誕生祭  
実行委員長  
佐々木 充さん

祇園八坂神社の伝統行事を継承した華やかな「先陣・後陣大名行列」が繰り広げられる「古川秋まつり」。今年は「がんばる!!大崎 復興祭」として市民参加型の楽しいイベント盛りだくさんです。

■開催日/10月15日(土)、16日(日)  
■時間/10:00~16:00  
■会場/リオーネふるかわ駐車場ほか古川中心部  
■入場料/無料  
■問合せ先/0229-24-0055(古川商工会議所)

## 古川八百屋市 (ふるかわ やおやまち)



### 昔ながらの人情と活気、受け継がれる歴史

古川に春の訪れを告げる風物詩と言えば「八百屋市」。伊達政宗公から古川城を任せられた鈴木和泉重信が、3と7のつく日に御日市を開くことを許されたのが始まり。市当日は朝から採れたての野菜や生花、漬物、山菜園芸用の苗類などが、境内いっぱい並ぶ。時代とともにその表情は変えつつも、400年たった今でも朝市の人情深さと活気はそのまま。4月から6月まで3と7のつく日に開催され続けている。

■会場/大崎市古川前田町・熊野神社(烏堂)境内  
■時間/6:00~  
■問合せ先/0229-24-0055(古川商工会議所)

## おみやげをお忘れなく

### ずんだもち (6個入・630円)

自家栽培の大崎みやこがね米100%の餅に、香りの良い枝豆を使用したあんがたっぷり。

もちべえ、他  
■電話/0229-24-4848



### パパ好み (7袋入・630円~)

米どころ古川で長年親しまれているおつまみ。9種類のあられと小魚とピーナッツがミックスされている。

セル松倉、他  
■電話/0229-22-5144



### ひとめぼれ饅頭「茶まん」「みそまん」「ずんだ饅頭」 (各105円)

ひとめぼれの発祥地にちなんで命名されたお饅頭。職人の手作り、昔ながらの優しい味わい。

いずみや  
■電話/0229-23-3774

